

高齢者のてんかんの原因分類

- ① 脳の器質的病変に起因する症候性てんかん
脳卒中、頭部外傷、脳腫瘍その他が原因で起こるてんかん。
病巣の大きさ、場所によって発作の種類は異なるが意識障害が伴う複雑部分発作が多い。
発作中は意識障害のために記憶がない。
中には全身けいれんを起こすこともある。

- ② アルツハイマー病など神経変性による側頭葉てんかん（けいれんを伴わない）
アルツハイマー病は海馬から神経の変性が起こることが多い。
海馬はてんかんとつながりが深い部分でアルツハイマー病の人は側頭葉てんかんが多い。
高齢者てんかんでは側頭葉てんかんが7割、前頭葉てんかんが一割。

- ③ 特発性てんかん

CTやMRIなどで大脳に異常がみられないてんかん。
その多くは一度治っていたてんかんが再発したものが多く
強直間代発作、ミオクロニー発作、非けいれん性もうろう状態などがある。